

常盤台一・二丁目町会マンスリー

2022年9月号 No.33 Facebook: 常盤台一二丁目町会

TEL/FAX: 03-3969-8121 会長 岩崎 忠雄

例祭 9/25・・・3年ぶりの宮出しにそなえ神輿の手入れする

例祭は3年ぶりの(神輿の)宮出し。天祖神社で担いだ後、トラックに乗せロータリー、町内を渡行予定(13時)。なお11時より先着30名に半纏貸出し@町会事務所。

宮出しにそなえ、神輿の手入れを行いました。令和元年の例祭以来ほぼ3年間、神社倉庫に保管されていました。8/28(日)朝9時、天祖神社に有志が集合、雨の中、雨除けのテントを張る、神輿を倉庫から出す、掃除をする(電気掃除機も準備)、シートをかける、倉庫に納める。約1時間半程。筆者も手伝いましたが、手際良さに感心するばかり。9/25神輿一見のほどを！



神輿の手入れをする町会有志(22.8.25)



ときわ台駅北口改札内の 9.25 祭りを知らせる
シルバニア(フジヤ藤田さん制作)

【裏面：中央図書館・松崎館長に聞く】

新しい中央図書館の開館 1 年 5 か月・・・松崎英司館長に聞く

令和 3 年 3 月 28 日に平和公園に開館した新しい板橋区立中央図書館について、松崎英司館長にお話をうかがいました。公園の緑、にぎわい、子供たち、国際性と多様な文化といった要素を踏まえ、「公園一体型図書館」として運営しています。開館した直後にコロナ禍による緊急事態宣言が発令され、逆風の中でのスタートではありましたが、開館後の年間来館者数は約 80 万人となり、従来の 2 倍以上に。利用登録者には 30 代と 10 代の子供も多く、親子連れで利用されていることも特徴のひとつです。新図書館の運営にあたって重視しているのは、①新しい建物を活用したプロモーション、②読書活動の推進(11 月には電子書籍の貸出も始まる予定です)、③ポローニャ市との交流を中心とした海外の絵本や

多国語の書籍を含む国際的な展開の 3 点。公園の緑の中にあって、曲線を基調とするエレガントな建物、入館すると吹き抜けの広々とした立体的な空間、公園に向かっての透明なガラス越しの閲覧席は魅力です。



板橋区立中央図書館館長 松崎英司さん(41)
常盤台公園にあった旧中央図書館に慣れ親しんだ当町会住民には不便になった面もありますが、新図書館の魅力を知り、積極的に利用したいものです。旧中央図書館跡の施設に貸出返却窓口を設けて欲しいとの声があることも伝えました。若い館長も新中央図書館のシンボルですね！